

【岡谷蚕糸博物館学習事例一覧】

これらは学習素材です。どの学習を取り上げて学習展開するかは、先生方の自由な発想のもと、様々な学年、教科でお考えいただくことができます。

		学習活動	学習内容	館内	学校	期間	
養蚕	①	カイコ飼育	カイコとの出会い 飼育の仕方を学ぶ 桑の取り方を学ぶ 毎日の飼育 桑の葉マップ		○	蚕飼育時期 ◎春蚕 (3 齢配布) 6月上旬～ 6月中旬～	
		・先生がカイコ受け取り		○			
		・子どもたちがカイコ受け取り			○		
		②	カイコについて	体の構造、生態を知る	○	○	
		③	繭づくりにむけて	飼育のアフターケア 繭になる前のまぶしづくり説明	○	○	◎秋蚕 (3 齢配布) 8月末～ 9月中旬～ およそ1ヶ月 で繭になる
		④	命の学習	繭になったあとの方向づけ カイコの命をいただく	○	○	
		⑤	昔ながらの養蚕	便利な道具の必要性を考える 先人たちの知恵を知る	○	○	
・博物館の道具での養蚕 ・学校資料室の道具での養蚕			○				
	⑥	地域とのかかわり	地域にある蚕玉神を訪ねる 養蚕の実際を知る			年間を通して	
		・蚕玉神の石碑めぐり		○	○		
		・養蚕経験者から話を聞く		○	○		
製糸	①	糸の長さ調べ	繭糸の長さをはかる	○	○	年間を通して	
	②	博物館見学	製糸機械の変遷を知る	○			
		・牛首、座繰りでの糸取り体験	昔ながらの糸取り体験	○			
		・足踏み式繰糸器見学、体験	工女さんの技術を知る	○			
		・多条繰糸機見学、体験	製糸技術の進化を知る	○			
	③	(株)宮坂製糸所	製糸工場の実際を知る	○			
	④	地域とのかかわり	製糸業の実際を知る	○	○		
・製糸経験者から話を聞く							
歴史	①	近代化産業遺産巡り	地域の製糸遺構を知る	○	○		
	②	歴史学習	近代史の中で製糸業を位置づける 先人たちの姿を知る 歴史の中での絹文化の話	○	○		
制作活動	①	繭工作	自分の繭を使って工作 繭や生糸の性質を知る オリジナルなものづくり シルクでのものづくり			年間を通して	
		・繭人形		○	○		
		・ストラップ		○	○		
		・コサージュ(繭花)		○	○		
		・コサージュ(卒業式の花飾り)		○	○		
		・ランプシェード		○	○		
	・しおり など	○	○				
	②	真綿づくり	生糸以外の繭の使い方を知る	○	○		
	③	紡ぎ糸づくり	真綿から糸を作る	○	○		
	④	染色	身近な材料を使って染める	○	○		
⑤	繊維について	身の回りの繊維を知る	○	○			
⑥	機織り	シルクを用いて機織り	○	○			